







東山小学校だより

令和 元年7月24日 ※ 町内配付7月25日

教育目標 「心豊かに たくましく 自ら学ぶ 東山の子」

~~ 】学期終業 いよいよ夏休みです ~~

授業日で72日(1年生は71日)の1学期でしたが、おかげさまで本日無事に終業日を迎えました。まずは大きな事故等もなく、全校児童21人と全職員が揃って笑顔で終業式を迎えられたことに安堵しています。保護者、地域の皆様には日頃より、また行事等では多大なご支援・ご協力をいただきありがとうございました。

長いようで、あっという間だった1学期を振り返ると、とにかく子どもたちが元気で、どんなことにも活発に、前向きに取り組んでくれたという印象があります。

要因は何だろうかと考えると、やはり4人の元気な1年生が入学したことが根底にあるのかなと思います。まずは1年生の元気が全校に伝播した感じがします。また「1年生を迎える会」をはじめとして、とてもあたたかい雰囲気で様々な行事ができたということもあります。しかし一番大きいのは、日々の活動の中で1年生に様々なことを教えてあげたりしながら、先輩として良い手本になろうと頑張る上級生の姿だと思います。その姿こそが活気を生み出したのだと思うのです。各学年がそれぞれに成長したとても頼もしい姿が見られました。1年生は、とにかく元気で、ちょっとやんちゃで、まぁカワイイのです。よく20分休みやお昼休みに1年生の姿を2階で見かけました。「他学年の教室の階にはあまり行かないもの…」という固定観念のあった私には新鮮でした。2限の授業終わりに、2階の教室前にちょこちょこ現れる1年生に対して、3~6年生が優しく接してあげていたり、一緒に体育館に下りていって遊んだりする姿にはいつも笑顔がありました。

そんな良い雰囲気からか、日々の学級活動などの充実ぶりからか…この1学期間で、子どもたちの自己肯定感が高まってきているのではないかと思うことがしばしばありました。運動会での生き生きとした姿や、牛の角突き3場所での様々な活動の様子は端的なところですが、東小の皆さんとの交流やあいさつ運動で中学生と接するような場面でも、これまでとは違う姿があったように思います。何度かお伝えしてきたとおり、子どもたちの自己肯定感、自尊感情がなかなか高まらないというのが、数年来の課題でもあります。今学期の子どもたちの自己評価で実際にどのような結果が出るのか、ドキドキしながら期待しているところです。

さて、このように充実の1学期を終え、いよいよ明日から夏休みに入ります。保護者の皆様には 既にお伝えしておりますとおり、今年の夏休みについては、昨年からいくつかの変更点があります。

まずは、これまで7/25~8/31・38日間あった夏休み日数を、2学期始業式を8月27日(火)に繰り上げ、33日間の夏休みとなります。できれば夏休みの短縮は避けたいのですが、授業時数確保のための苦渋の判断でした。ただし8/27(火)~8/30(金)までは午前授業とし、午後は陸上の課外活動を行うこととしていますので1年生は給食を食べて下校となります。9/3(火)から通常の校時となります。次に、これまで夏休みの後半に行っていた「学習サポート」を「サマースクール」として全校を対象に夏休みの前半に行います。これは1学期に行ってきたSSタイムのように、夏休みの課題に着実に取り組めるよう支援することが目的です。またサマースクールの後、PTAプール開放を午前中に実施するのも今年度からの試みです。これは猛暑を避ける意味で、子どもたちと監視の方の安全を考え、PTA保護者の皆様のご意見も頂戴して設定させていただきました。

5日間短くなったとは言え、休み中は子どもたちがご家庭・地域で過ごす時間が長くなります。安全で充実した夏休みとなるよう、保護者・地域の皆様からは、何卒ご協力をお願いいたします。

遅ればせながら…

できれば隔週で月2回発行していこうと思っていた「心と心」ですが、6月25日と7月10日に出せずじまいになってしまい、7月の生活目標をお知らせできませんでした。というわけで…

令和元年度 東山小学校 7月の生活目標

『1UP!自分を高めて1学期をしめくぐろう!』

● 「1UP(成長させたい)したいこと」を考え、めあてに向かってがんばろう!

子どもたちには一学期を振り返り、何かもう一つ、もう一歩自分を高めて夏休みを迎えてほしい
という思いからの生活目標でした。

何かの節目に向けて期間を切って何かに取り組んだり、頑張ったりすることは、とても大切なことですが、目標を設定するのは実はなかなか難しいものです。あまりに高い目標は、くじけてあきらめてしまいがちですし、達成が容易な目標では意味がありません。目標到達に向けて具体的な行動を起こす必要のない事柄は目標ではありません。また、達成できたかどうか判断しづらい抽象的な目標も、目標としては不適切です。

今回は子どもたちと各担任が相談しながら、適度な難易度で数値化できるような具体的な目標を立てるところから実践しました。目標を達成できた児童で望む人には、生活指導主任の佐藤先生から「1UPシール」がもらえるというオマケ付きでした。今日の終業日までに何人が「1UPシール」を手にしたのでしょうか。ぜひご家庭でお子さんに聞いてみてください。

なお、7月には「予備目標」的にもう2つ、以下の目標も掲げてありました。

- 生活リズムを整え、集中して学習に取り組めるようにしよう(メディアコントロール)
- 学習内容や方法を考えて、自分にあった勉強法を見つけよう!
- ※ 今回「心と心」を楽しみにしてくれている児童が何人かいることが分かりました。内容も使っている漢字も、 小学生には難しいと思うのですが、読んでくれていたことは本当に嬉しいです。今回は諸事情で発行できなかったのですが、これからもできる限り発行していこうと思います。

『ゲーム依存症』が病気 (国際疾病) に認定…

先日、市内の校長研修会で「『ゲーム依存症』が病気に認定された」という話題があり、早速調べてみたところWeb上にはたくさんの記事がありました。以下は某新聞社Web記事の抜粋です。

【ゲーム依存は病気 WHO、国際疾病の新基準】

世界保健機関(WHO)は5月25日、ゲームのやり過ぎで日常生活が困難になる「ゲーム障害」を国際疾病として正式に認定した。スマートフォンなどの普及でゲーム依存の問題が深刻化し、健康を害する懸念は強まっている。ギャンブル依存症などと同じ精神疾患と位置付け、治療研究や世界の患者数の把握を後押しする。(中略)

WHOによると、(1)ゲームをする時間や頻度を自ら制御できない(2)ゲームを最優先する(3)問題が起きているのに続ける――などといった状態が12カ月以上続き、社会生活に重大な支障が出ている場合にゲーム障害と診断される可能性がある。ゲーム障害になると、朝起きられない、物や人にあたるなどといった問題が現れるとされる。(後略)

問題となっている、スマートフォンなどで行ういわゆる「オンラインゲーム」は、テレビやビデオを含めた様々なメディアと違い、依存性が強いということですが、スマホもメディアですのでメディアコントロールができればゲーム依存も避けられます。

研修会の資料では「ゲーム依存症を避けるために」として、【①ネットを使いはじめる年齢をできるだけ遅くすること。②1日のネット使用時間制限と、1週間に1回は「O」の日を設けること。 ③本人だけでなく、家族の使用時間も少なく(環境の改善)すること。 ④リアル体験(農作業・アスレチック・キャンプ…など)を増やすこと。 】 が示されていました。

②も③も④も現実にはなかなか難しいことです。③については、父親が熱狂的にゲームにはまっている家庭が増えているという報告もあるそうです。しかし、この4点から言えることは、子どもたちをゲーム依存から守るためには、親・家庭に取り組んでいただくしかないということです。

明日から子どもたちにとっては、親や家人の目の届きにくい自由な時間が増えます。ぜひお子様とともに、使用時間制限など、メディア(ゲーム)のルールを設定・再確認をお願いします。

6月17日(月) 東山千年物語 欅を育てる会の皆さん来校

「いつか越えよう 大けやき」(旧小栗山小学校 児童会歌)を みんなで大合唱しました。はじめて聞くはずの歌をいきなり 歌った子どもたちに、育てる会の皆さんもビックリ!

6月18日(火) 救急法入門コース

小千谷消防本部の救急隊員さんに来校いただきました。 プール授業に先立って…大切な学習をしました。

「あっ!倒れている人がいます!…」救急車要請の練習で3年生男子3人のパワー炸裂!







6月20日(木) 給食試食会(1日フリー参観日)

「今日の給食は一段とおいしいなぁ~」皆さん…さすがにいい笑顔です!







6月21日(金) プール開き・課題水泳初日

代表児童が「今年の意気込み」を発表…即日課外水泳が始まりました。







6月26日(水) いきいきサロンの皆さんと運動教室

体育指導員の遠藤先生においでいただき、「グランドゴルフ」を楽しみました。 思い通りにボールが転がってくれずアタフタ…サロンの皆さんと「名刺交換」も行いました。







7月7日(日) 牛の角突き7月場所・木島さん講話

闘牛を10倍楽しむために!…牛の角突きの実況をなさっている木島さんに、越後闘牛の歴史や魅力や取組の見どころを教えていただきました。今場所の牛太郎はちょっと残念な取組でした…。













7月11日日(木) **6年生発表朝会 ・ 7月18日日(木) 音楽朝会**

発表朝会では、6年生が修学旅行で学習したことや楽しかった思い出を発表し、体験してきた「坐禅」を全員でやってみました。 音楽朝会では、7月のうた「〈NHK〉2020応援ソング『パプリカ』」を全員で楽しく踊りながら歌いました。









7月23日(火) 校内水泳記録会・親善水泳激励会・着衣水泳

突然の雨に、急きょ激励会を先に行っていたところ、見るみる空が晴れ上がりました。 子どもたち全員が自己ベストを目指して一生懸命泳ぐ姿に感動しました。 記録会後は「着衣水泳」。この体験が生きないことが何よりですが、キーワードは「浮いて待て!」です。













